小学6年　国語

立場を 決めて 話し合う

賛成と 反対に 分かれて、考えを 深める

自分で 考えて 書きましょう。わからない ときは、QRコードで 動画の 場面を 見よう。

(1) 反対の 立場の 人に 質問する ときの 言い方として、よいのは、「その 理由を 支える 事実は ありますか」「そんな 考えは まちがって います」「あなたは いつも 勝手な ことを 言いますね」の どれですか。

動画で 見る
場面 5
「質問する」

(2) 「使いすぎが 心配だ」という 考えに 答える ときは、どんな ふうに つけ足しますか。

動画で 見る
場面 6
「答えて つけ足す」

小学6年 国語 答え

立場を 決めて 話し合う

賛成と 反対に 分かれて、考えを 深める

1 反対の 立場の 人に 質問する ときの 言い方として、よいのは、「その 理由を 支える 事実は ありますか」「そんな 考えは まちがって います」「あなたは いつも 勝手な ことを 言いますね」の どれですか。

ヒント 意見に ついて 聞いて いるか、人に ついて 言って いるかを 考えよう。

答え **「その 理由を 支える 事実は ありますか」です。人を せめるのではなく、相手の 意見の 理由や 事実を たしかめる 言い方です。**

2 「使いすぎが 心配だ」という 考えに 答える ときは、どんな ふうに つけ足しますか。

ヒント 画面の 札を 思い出そう。

答え **「使う 時間を 決めて 守れば、使いすぎを へらせる」のように、心配を 防ぐ 方法を 示して 答えます。**